

アイドック株式会社
東京都品川区西五反田 7-13-6
SDI 五反田ビル 10F
TEL: 03-5759-2055
URL: <http://www.keyring.net/>

iDOC
NEWS RELEASE

報道関係者各位：

2011/12/09

**フェイスブックがあなたの書店に！
出版社や作家向けサービス「f 読（えふどく）」
提供開始！！**

DRM ソリューション国内最大手のアイドックは出版社や作家がフェイスブックを使って読者を固く結ぶ、フェイスブック運営支援サービス「f 読（えふどく）」の提供を開始します。

デジタル著作権管理 (DRM) 国内最大手のアイドックは、電子コンテンツ配信サービス bookend（ブックエンド）を利用し、書籍などのプロモーションを行うフェイスブックページの構築と運営支援を行う新サービス「f 読（えふどく）」を開始します。第 1 段として BL 作家の檜原まり子氏の公式ページを公開します。

■サービスの背景

SNS サービスの隆盛

SNS（ソーシャルネットワークサービス）はここ 2-3 年で大きく進化しました。従来からの匿名による掲示板的なものから、実名による実際の社会の延長としてのネットワークシステムとして定着しつつあります。その中でも Twitter と Facebook は急激にそのユーザーを日本でも増やしています。そしてこの Twitter や Facebook を書籍などのコンテンツ販売に利用したいという作家や出版社のニーズが高まっています。

Facebook ページのにぎわい

現在 Facebook 上には書籍のプロモーションのためのファンページがいくつもありますが、多くの作家や出版社にとってはまだ敷居の高いもので、いずれも熱意のある特定の編集者や営業担当者の個人的な努力と資質に依存していて広がりを見せるには至っていません。また、せっかくユーザーが多く集まる可能性を秘めた場所であっても、全文公開によるキャンペーン等はコンテンツの配布方法などの課題がありました。

電子コンテンツならではの販促・コミュニケーション：DRM の必要性

アイドックでは、コンテンツ電子化の最大のメリットは“作家や出版社と読者とが結ぶ”ことだと考えています。コンテンツが電子化されネットワークで配信できるようになったことを、作り手と受け手を結びつけるために上手に活用し、そこから新しいビジネスの展開を

生み出すことを目指すことが重要で、私たちの DRM サービスは、オープンなソーシャル空間で、著作物の権利を最大限に有効活用し効率的にキャンペーンを行うために必要な技術である、と考えるに至りました。

■f 読（えふどく）サービスの概要と3つの特徴

フェイスブックファンページの構築と運営支援

「f 読（えふどく）」サービスでは、SNS の中核にフェイスブックページを利用。作者や出版社が書籍の内容を紹介し、無料で見本版のダウンロードをしたり、オンライン書店での紙媒体の販売ページへの誘因や、電子媒体の販売を実現できるサイトを構築します。

また、期間限定の全文無料公開や特別コンテンツの配信などの販促キャンペーンや、Twitter も含めた SNS の機能で作家が読者とのコミュニケーションをとるファンサービス運営を支援するサービスも実施します。作家や出版社は PDF や EPUB 形式のコンテンツと必要な画像を用意するだけで、すぐにフェイスブック上に書籍のファンページや書店を作ることができます。

特徴①：作家・出版社はコンテンツと書誌情報を用意するだけ！

1. 電子コンテンツ (PDF、EPUB、MP4 (H. 264) 、MP3、JPEG など)
2. サイト上で使われる画像や書誌情報テキスト (JPEG または Text)

特徴②：構築・運用はアイドックにお任せ！

1. 単体コンテンツのファンページまたは作家や出版社ごとの書店ページの構築
2. ようこそページの作成
3. オンライン購入ページの作成
4. アマゾンなどネット書店や直販サイトへの誘導
5. 電子媒体見本（立ち読み）版のダウンロード
6. 電子コンテンツの販売 (PayPal による課金)
7. 著者・出版社の紹介ページ
8. 読者（ファン）とのディスカッションページ
9. キャンペーンページの作成（全文公開・特別コンテンツダウンロードなど）
10. Twitter との連携
11. アmazonの著者ページ (Author Central) との連携
12. サイトの解析情報（訪問数、クリック数、立ち読み数・購入数など）

特徴③：DRM を利用したキャンペーン・見本版展開

提供されるコンテンツは bookend 形式の DRM で保護されます。提供側の任意の端末の種類

や閲覧できる台数または閲覧できる期間などを設定することができます。

DRM を利用することで、

フリーミアム：電子書籍を3日間だけ全文無料公開して、ファンとディスカッションする

最終章だけ販売：途中まではファンとともにディスカッションして無料公開

最終章はそのファンとの会話の流れを活かして有料販売。有料販売後には
無料版が閲覧不可になる・・・

など、さまざまなキャンペーン利用が考えられます。

■ サービス提供価格・費用

1. 初期費用 9万8千円（ページ構築費+運営支援費3ヶ月分として）
 - ① コンテンツ紹介サイトまたは書店サイトとして構築
 - ② 3コンテンツ・6ファイルまでのダウンロードコンテンツ登録
 - ③ ネット書店や自社の直販サイトへの誘導
 - ④ 販売用電子コンテンツの登録（PayPalでの課金設定）
2. 追加電子コンテンツの登録（1コンテンツ2ファイルまで：1万円）
3. 電子コンテンツ販売リベニューシェア：売上額の25%（課金手数料込み）
4. 運営支援延長費用：1カ月あたり1万円

■ 主な対象とするユーザー

出版社（書籍、雑誌、ビデオ、音楽）や作家クリエイター（著者、カメラマン、ミュージシャン、イラストレーター）など。

■ 対応する電子コンテンツフォーマットとプラットフォーム

	iPhone, iPad	Android	Windows	Mac
PDF	○	○	○	○
ePUB	○	○	○	予定
HTML5 (H.264, MP3)	○	○	予定	予定

■ bookend DRM の概要

bookend の DRM は、悪意あるコンテンツの複製を防止・抑止して出版社およびクリエイターの権利を守りつつもユーザーの利便性を確保した、画期的なサービスです。

1. 販売されたコンテンツは、個人の持つ Web 上の書庫を通じて、上記に記載した異なる対応プラットフォーム間の複数端末での共有できます。その際、共有台数はコントロールできます。

アイドック株式会社
東京都品川区西五反田 7-13-6
SDI 五反田ビル 10F
TEL: 03-5759-2055
URL: <http://www.keyring.net/>

iDOC
NEWS RELEASE

2. コンテンツは暗号化され万が一流通の過程で第三者に取得された場合でも、そのコンテンツを見ることはできません。
3. 表示された画面をキャプチャー（画像取得）する行為も極力抑止されます。
4. コンテンツの閲覧期間を配信時に設定することができます。
5. コンテンツをどの端末で閲覧させるかをコントロールできます。IOS だけで見せる、または Windows だけで見せるなど。

bookend はコンテンツ流通の基盤技術として、デジタル著作権管理(DRM)及びデジタルコンテンツ流通プラットフォームを提供するソリューションブランド。PDF, ePUB, HTML5, H.264, MP3 などの標準フォーマットによるコンテンツ配信に必要なサービスを SaaS (Software-as-a-Service) で提供します。アイドックの DRM はワンソース、マルチユース、マルチプラットフォーム、マルチデバイスをコンセプトとしています。デジタルコンテンツの DRM 分野では 2005 年以来、100 以上のサービスで採用実績があり、実質的な業界標準ソリューションとなっています。

■bookend を利用したその他サービス

紙の本が売れる電子出版サービス：i 読（あいどく）

書籍・雑誌に添付される愛読者カードを利用した電子コンテンツ配布支援サービス

■アイドック株式会社の概要

商号： アイドック株式会社 代表者： 代表取締役 成井 秀樹
設立年月日：1999 年 7 月 資本金： 3,000 万円
本社所在地： 東京都品川区西五反田 7-13-6 SDI 五反田ビル 10F (〒141-0031)
主な業務内容： デジタルコンテンツ向け著作権管理 (DRM) システムとコンテンツ流通プラットフォームの開発と SaaS による提供
主要取引先： 日本電気株式会社、富士通株式会社、集英社、株式会社スクウェア・エニックス、株式会社東洋経済新報社、株式会社東京リーガルマインド、株式会社朝日新聞出版、株式会社パピレス、株式会社インプレスジャパン、株式会社ビットウェイ、アспектデジタルメディア株式会社ほか
KEYRING.NET 導入サービス： 100 以上

製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記のとおりお願いします。

Copyright 2011 © iDOC K.K.

アイドック株式会社 広報担当：加集

TEL: 03-5759-2055 FAX: 03-3495-7191 e-mail: info@keyring.net